

## 平成26年市立旭川病院胸部外科手術症例集計

全身麻酔手術件数	235 例
腰麻・硬麻手術件数	0 例
局麻手術件数	55 例
合計	290 例

1) 心大血管疾患	例	(ペースメーカー植込み、交換を除く)
1)-1 体外循環使用症例		
先天性心疾患	9 例	
後天性心疾患	例	
胸部大動脈疾患	例	
その他	例	
合計	110 例	
1)-2 体外循環非使用症例		
先天性心疾患	0 例	
後天性心疾患	15 例	OPCAB 15例
胸部大動脈瘤	8 例	ステントグラフト
心膜切開開窓	0 例	
合計	23 例	
1)-3 ペースメーカー関連	64 例	ICD含む。内科症例含む。
2) 末梢血管疾患	105 例	
2)-1 腹部以下の動脈疾患	68 例	透析用シャント造設は含まず、ステントグラフト含まず。
2)-2 静脈疾患	37 例	
3) 胸部肺疾患	1 例	
4) その他	26 例	

## 【1】先天性心疾患 (9例 死亡なし)

疾患名	姑息手術	根治手術	備考
ASD		4	幼児2例、成人2例
VSD(弁下型)		1	成人1例
VSD(膜性部)		1	乳児1例
TOF		1	幼児1例
冠動静脈瘻		2	成人2例

## 【2】後天性心疾患

(手術総数 76 例)

## 【2】-1 弁膜症

(手術総数 48 例)

弁位	例数	死亡	備 考
A	25	1	機械弁3例、生体弁22例、CABG併施5例、再手術0例、透析例
M	6		機械弁1例、生体弁2例、形成3例、CABG併施2例、再手術0例、透析例
A+T	1		大動脈弁は機械弁、三尖弁は形成、CABG併施0例、再手術0例、透析例
M+T	13		僧帽弁は機械弁2例、生体弁5例、形成6例。三尖弁は機械弁0例、生体弁0例、形成13例。CABG併施2例、再手術2例、透析例。
A+M+T	3		大動脈弁は機械弁1例、生体弁2例。僧帽弁は機械弁1例、生体弁1例、形成1例。三尖弁は形成3例。CABG併施1例、再手術1例、透析例。

## 死亡症例の概要

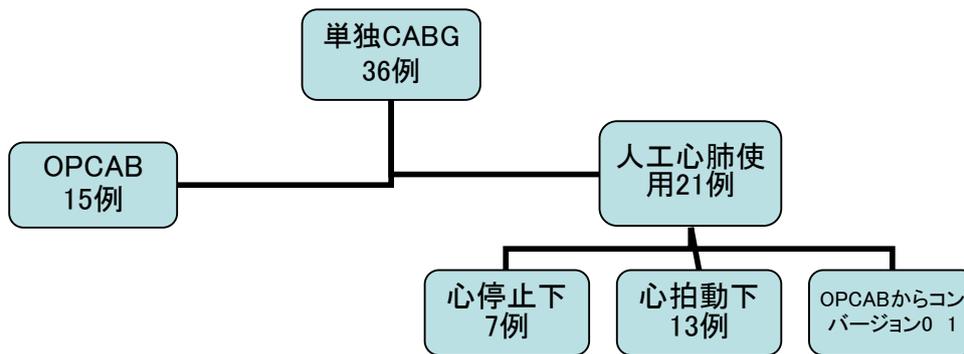
70歳代男性。大動脈弁閉鎖不全症に対して大動脈弁置換術を施行。順調に経過していたが、術後5日に病棟で心肺停止。PCPSを駆動。Stanford A型急性大動脈解離と判明。緊急に上行置換術を行ったが、PCPSから離脱できず。初回手術から8日目に死亡。剖検では動脈硬化軽度。大動脈弁位人工弁(生体弁)のステントポストによる干渉は否定的。大動脈切開縫合線から発生した解離か。

## 【2】-2 虚血性心疾患

(手術総数 38 例)

### 【2】-2-1 単独冠動脈バイパス術

(手術総数 36 例, 死亡0例)  
 (OPCAB 15 例)  
 (合併手術 13 例除く。後述。)



### 【他手術との合併CABG症例 13例】

合併手術	例数	備考
弁膜症手術	10	
胸部大動脈瘤手術	3	

CABG arrest77 例の詳細

初回待機7例、初回緊急0例、複数回待機0例、複数回緊急0例、透析例、死亡0例

吻合枝数 冠動脈病変	1	2	3	4	5	6
3VD			3	2	2	

CABG on pump beating13 例の詳細

初回待機12例、初回緊急1例、複数回待機0例、複数回緊急0例、透析例、死亡0例

吻合枝数 冠動脈病変	1	2	3	4	5	6
2VD			2			
3VD			1	5	3	
LMT+2VD		1				
LMT+3VD					1	

OPCAB15例の詳細

初回待機15例、初回緊急0例、複数回待機0例、複数回緊急0例、透析例、死亡0例

吻合枝数 冠動脈病変	1	2	3	4	5	6
2VD		3				
3VD		1	6	3	1	
LMT+3VD				1		

**【2】-2-2 心筋梗塞合併症** (手術総数 2 例) 死亡なし

手術	例数	死亡	備考
左室オーバーラッピング	1		左室後壁の瘤、バイパスなし。
心室中隔穿孔(急性期)	1		CABGx1 併施

【2】-3 不整脈に対する手術 (手術例数 14 例) 死亡なし  
(再掲)

	MAZE 12例	肺静脈隔離 2例
胸部大動脈瘤+CABG	1	2
弁膜症手術	6	1
CABG+弁膜症手術	3	1
先天性心疾患手術	2	

【2】-4 収縮性心膜炎に対する手術 (手術例数 0例)

術式	例数	備考
心膜切除術	0	

【2】-5 心臓腫瘍に対する手術 (手術例数 2 例) 死亡0例

診断	例数	死亡	備考
右房血液嚢腫	1		
乳頭状弾性線維腫	1		

【2】-6 HOCMに対する手術 (手術例数 0 例)

診断	例数	死亡	備考

【2】-7 その他の手術 (手術例数 1 例)

術式	例数	死亡	備考
左室オーバーラッピング	1		心サルコイドーシス

**【3】胸部大動脈瘤** (手術例数 33 例) 死亡 1例

**【3】-1 解離性大動脈瘤** (手術例数 13 例) 死亡 1例

分類	例数	死亡	備 考
Stanford A急性期	6	1	全例緊急。上行置換3例、上行弓部置換3例
Stanford A慢性期	1		Bentall手術 1例
Stanford B急性期	1		ステントグラフト1例
Stanford B慢性期	5		上行弓部置換3例、下行置換1例、経皮ステントグラフト1例

**【死亡例の概要】**

(【弁膜症手術】に掲載した症例と同一)

70歳代男性。大動脈弁閉鎖不全症に対して大動脈弁置換術を施行。順調に経過していたが、術後5日に病棟で心肺停止。PCPSを駆動。Stanford A型急性大動脈解離と判明。緊急に上行置換術を行ったが、PCPSから離脱できず。初回手術から8日目に死亡。剖検では動脈硬化軽度。大動脈弁位人工弁(生体弁)のステントポストによる干渉は否定的。大動脈切開縫合線から発生した解離か。

**【3】-2 非解離性大動脈瘤** (手術例数 20 例) 破裂 4例 死亡 0例

置換部位	例数	死亡	備 考
上行	2		AVR1例
大動脈基部置換	1		ベントール手術1例
上行+弓部	7		破裂1例
弓部+下行	1		破裂1例
下行	2		
胸腹部	2		
ステントグラフト	5		全例経皮、破裂2例、debranching3例

**【4】補助循環**

適 応	例数	死亡	備 考
開心術後			
その他の重症心不全	1	1	AVR後に発生したCPAIに対して導入。その後、Stanford A型解離が判明し、上行置換に。

**【5】ペースメーカー関連**

(手術例数 64 例) (内科症例含む)

	single chamber	A-V	CRT	ICD	CRT-D
新規	6	29		1	3
更新	10	13		2	

**【6】末梢血管疾患** (手術例数 105 例) 死亡 5例

**【6】-1 腹部大動脈瘤** 25 例 ステントグラフト症例除く  
 (腸骨動脈瘤含) (うち破裂3例)  
 死亡 4例

**【死亡例の概要】**

- ①80歳代男性。腹部大動脈瘤破裂Fitzgerald III、Rutherford Level 3。術後79日でMOFにより死亡。
- ②70歳代男性、DCM。感染性腹部大動脈瘤。開腹ではアプローチできず、EVARに変更。術後4日目に気腫性胆嚢炎を発症。敗血症ショックで術後5日目に死亡。
- ③80歳代女性。入院中に腹部大動脈瘤破裂。Fitzgerald III、Rutherford Level 3。EVARで対処するも術翌日、死亡。
- ④90歳代男性。腹部大動脈瘤破裂。Fitzgerald IV、Rutherford Level4。ショック状態、意識のないままに手術に入ったが、台上死。

**【6】-2 腹部大動脈瘤以外の末梢動脈疾患** 43 例 死亡 1例  
 (透析用シャント造設は含まず)

**【死亡例の概要】**

ショックで他院から転院搬送された。来院時CPAOA。CPRでROSCが得られたのち、手術へ、術中所見では浅大腿動脈瘤の破裂と考えられた。MNMAを発症し術後2日目に死亡。

**【6】-3 静脈疾患に対する手術** 37 例 死亡なし

【7】胸部肺疾患 (手術例数 1 例)

【7】-1 良性肺腫瘍 0 例

【7】-2 原発性悪性肺腫瘍 0 例

【7】-3 その他の呼吸器縦隔疾患 1 例

多脾症候群TCPC術後。喀血に  
対して気管挿管下に異常血管  
塞栓術

【8】その他の手術

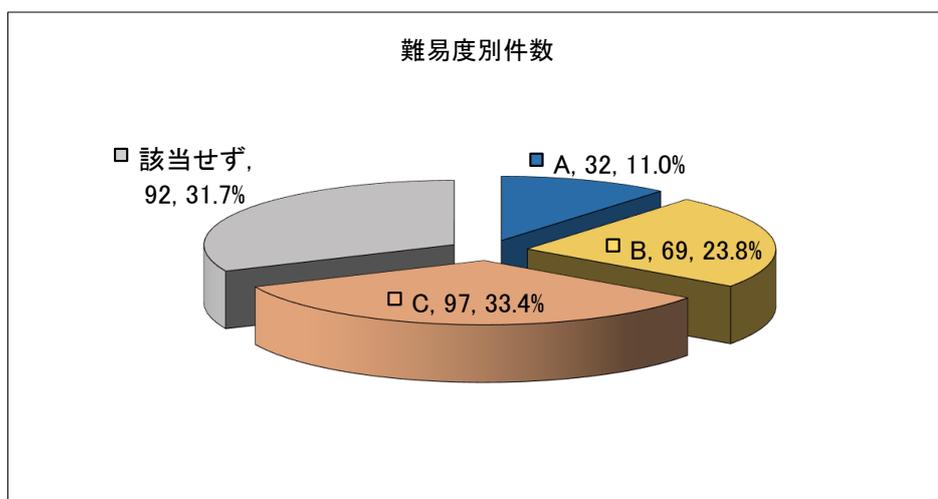
その他の手術 26 例

## 【9】臨床指標（クリニカルインディケーター）

(1) 全国医学部長・病院長会議「大学病院の医療に関する委員会」(平成17年5月)

[http://www.umin.ac.jp/nuh\\_report/rinshou-shihyou..pdf](http://www.umin.ac.jp/nuh_report/rinshou-shihyou..pdf)

	件数	割合(%)
心臓血管外科専門医認定機構による難易度「A」手術	32	11.0
心臓血管外科専門医認定機構による難易度「B」手術	69	23.8
心臓血管外科専門医認定機構による難易度「C」手術	97	33.4
該当せず	92	31.7



(2) JCAHO (Joint Commission on Accreditation of Healthcare Organizations)

<http://www.jointcommission.org/>

単独冠動脈バイパス術(CABG)の件数 36 件

その院内死亡数 0 件

(3) Maryland Hospital Association

<http://www.mdhospitals.org><http://www.qiproject.org>

単独冠動脈バイパス術(CABG)の件数 36 件

創感染発生件数 1件2.8%

(ただしNNIS Risk Indexによる層別化なし)